

入学おめでとう!

学校だより

友

垣

第3号

発行
真和志中学校
中村 斉

学校教育目標

自ら学び
心豊かで
たくましく生きる
生徒の育成

平成二十九年入学式「式辞」 ようこそ歴史と 伝統ある真和志中へ

柔らかな光が降りそそぐなかで、草花や木々が一段と大きく成長し、明るくすがすがしい輝きを感じられる季節になりました。

本日、PTA会長力宗寛行様、大道、松川、泊、各小学校の校長先生方をはじめ、多数のご来賓の方々と並びに保護者の皆様のご臨席を賜り、平成二十九年度入学式を挙行できますことに厚く御礼申し上げます。

六十四名の新入生のみならず、そして保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。みなさんの入学を、在校生、教職員一同心から祝福し、歓迎いたします。

この真和志中学校は、一九四八年に開校し、これまで二万五千名あまりの卒業生を送り出した歴史

と伝統のある中学校で、今年が創立七十周年の記念の年となります。

さて、みなさんの入学に当たり、これからの中学校生活についてお話しします。本校の学校教育目標は、知、徳、体バランスのとれた生徒を育てることを目指した「自ら学び、心豊かで、たくましく生きる生徒の育成」です。一つめの「自ら学ぶ生徒」を目指し、目標を持って各教科の毎時間の授業に臨んでほしいと思います。また、授業だけでなく、その日学習したことは必ず家庭学習でも復習すること、学習内容が確実に身に付いていきます。「継続は力なり」を合言葉に、各教科における基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を目指して下さい。



二つめの「心豊かな生徒」とは、自分も他人も大切にしたい、思いやりの心を持つ生徒のことです。今日の入学式を迎える事ができたのは、ご両親やご家族の支えがあったからこそです。そのことに感謝しながら、これからの学校生活を過ごしてください。また、小学校でも実践してきた「あいさつ」や「他人への思いやり」「感謝の心」といったことを、自分の言葉で表現できる生徒になって下さい。これを繰り返し継続することで、心豊かな人に成長していきます。

三つめの、「たくましく生きる生徒」とは、自分の体力向上に努め、健康で安全な生活ができる生徒です。自分の体を自分で管理して、規則正しい生活を送ること。体育の授業や部活動を通して、体力の向上を目指すこと。この自己管理能力を高めることが、三年間心も体も健康・安全に過ごすことに繋がります。

このように皆さんが知、

◇家庭へ届けて下さい!

この学校だより「友垣(ともがき)」を発行している目的は、生徒のみなさんが日頃、頑張っている様子や学校の状況を保護者や地域の皆さんに知ってもらうためです。もちろん、生徒のみなさんにも読んでほしい、他の学年や生徒の様子を知ってもらいたいと思います。読んだ後は必ず家庭まで届けて、家族の皆さんにも読んでもらうようお願いいたします。



徳、体バランスのとれた生徒に育ち、自分を誇れるように、また、真和志中学校に誇りを持ち、学校へ行くのが楽しいと思えるように、教職員一同、心を込めて皆さんを指導・支援していきます。共にながばりましょう。

保護者・ご家族の皆様には、中学校の制服に身を包んだお子様の大きく成長した姿に、喜びもひとしおかと存じます。私たち真和志中教職員は、生徒一人ひとりが充実した学校生活を送ることができるよう指導、支援して参ります。学校をあげて努力して参りますが、それには保護者の皆様のご理解、ご協力が欠かせません。ご家庭と学校の双方がその役割を認識しながら、互いの考えを理解し、連携し歩んでいき

